

各 位

会 社 名 株式会社エー・ピーカンパニー

代 表 者 名 代表取締役社長 米 山 久

(コード番号：3175 東証一部)

問 合 せ 先 取締役管理本部長 中 井 努

(TEL. 03-6435-8440)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 5 月 11 日に公表した業績予想について、下記の通り修正いたします。

1. 業績予想の修正について

平成 29 年 3 月期 第 2 四半期 (累計) 連結業績予想の修正 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	11,000	210	290	180	24 円 99 銭
今回修正予想 (B)	12,558	△43	41	△52	△7 円 26 銭
増減額 (B - A)	1,558	△253	△249	△232	—
増減率	+14.2%	—	△85.8%	—	—
(ご参考) 前期連結実績 (平成 28 年 3 月期第 2 四半期)	9,994	413	496	305	41 円 38 銭

平成 29 年 3 月期 通期 連結業績予想の修正 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	24,200	700	880	550	76 円 36 銭
今回修正予想 (B)	26,000	200	400	140	19 円 44 銭
増減額 (B - A)	1,800	△500	△480	△410	—
増減率	+7.4%	△71.4%	△54.5%	△74.5%	—
(ご参考) 前期連結実績 (平成 28 年 3 月期 通期)	21,839	597	825	523	71 円 44 銭

2. 修正の理由

当第 2 四半期の連結業績につきましては、海外事業や新規事業の売上が想定以上に伸びたことにより売上高は当初予想を上回る見込みとなりました。一方、営業利益につきましては既存店舗の売上高の減少傾向が

継続しており、特に 8 月から 9 月にかけては天候不順の影響も大きく売上が想定よりも減少する結果となったことにより、人件費等の負担が重くなったこと、また、海外事業においても売上は当初見込みより大幅に増加しましたが立ち上げコスト負担が想定以上になったこと等により、当初予想の営業利益より大幅に下回る見込みとなりました。

通期の連結業績につきましては、第 2 四半期までの海外事業や新規事業の推移を反映させ売上高については増加する見込みです。営業利益については、年末利益貢献はあるものの既存店舗の営業利益については直近の推移を考慮すると当初予想を下回る見込みです。また親会社株主に帰属する当期純利益についても、来期以降の収益力改善に向けて不採算店舗の改装及び閉店を進める方針のため当初予想を下回る見込みです。

引き続き、「日本の食のあるべき姿を追求する」というグループ共通のミッションのもと、生販直結モデルを一層進化させ、今後は、「塚田農場」ブランド店舗を中心とした既存店舗の収益力向上とともに、弁当事業や海外展開などの新規事業の収益化を図ってまいります。

※業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後予想数値と異なる場合があります。

以上